みさとの思い出かるた

令和２年５月　編集 米谷 修

第二十二巻

活動自粛
ならば笑顔で
集合写真

全国的に新型コロナウイルスが蔓延し、我々も活動の自粛を余儀なくされました。

予定していた施設外活動の代わりに何か思い出に残るようなことをと思案し、皆で一緒に記念写真を撮ることに。

近くの桜木から届く花びらに、風情を感じますなぁー。

難しい
作業こなして
タペストリー

四月のチャレンジ創作活動は、春らしい『華やかタペストリー作り』です。

今回は細かなパーツが多く、作業に手間取るご利用者様も多かったようですが、指先の運動と解釈いただきお許しくだされ。

次回作は、どんなかな？

そよそよと
吹く風優しい
運動会

秋の大運動会から半年。ご利用者様からのご要望にお応えし、この度『春の運動会』を催してみました。

今回は天気が良ければ屋外で行ってみようと、職員が企画を練りに練り、プログラムを構成した次第です。

赤組も、青組もがんばれ！

茶摘み

一、夏も近づく　八十八夜
野にも山にも　若葉が茂る
あれに見えるは　茶摘じゃないか
あかねだすきに　すげの笠

二、ひよりつづきの　今日この頃を
心のどかに　摘みつつ歌う
摘めよ摘め摘め　摘まねばならぬ
摘まにゃ日本の　茶にならぬ

こいのぼり

やねよりたかい　こいのぼり
おおきいまごいは　おとうさん
ちいさいひごいは　こどもたち
おもしろそうに　およいでる